

おもしろ
でいくしょ
なりい!

辞書や事典といっただけで思い浮かぶのは、「英単語や用語の意味を調べる
ときに使う、分厚い本」という人が多いのではないのでしょうか。もちろんそういった
種類の辞書事典もありますが、大学の図書館には、一風変わったテーマの情報
を網羅的に収集している事典や、気軽にパラパラとめくるだけでなるほどと楽し
める辞書が、豊富に揃っています。
本のタイトルが「～辞書」「～事典」であるからと言って、手に取ることをためら
うのは、もったいない! 調べもののためだけではなく、読みものとしての辞書や
事典に触れてみると、思いがけない新しい世界に出会えるかもしれません。
この機会に是非、辞書や事典を「読んで」みませんか?

世界
最初事典

聖書の
植物事典

失われた言葉
辞典

全国妖怪事典

7都道府県
地鶏
百科

成瀬 宇平
横山 次郎

学習院大学図書

アニメ作品事典

解説・制作
データ付き

歴史建築大図鑑

暗殺の事典



雑学事典：『雑学大全』縮刷愛蔵版

東京雑学研究会編・東京書籍 2012.8

大学図・2F参考 049A/To46z

★Pick Up★

【小切手】小さくもないのに、なぜ「小切手」と呼ばれるのか？
【太平洋と大西洋】「大」と「太」、どうして表記が違う？
【みかんの缶詰】缶詰のみかんの薄皮は、どうやってむくのか？

ふとした時、「あれ、これって... どうしてだっけ?」と思うことはありませんか? この事典にはあらゆる分野の雑学がまとめて掲載されており、ざっと見るだけでも物知りになれること、間違いなし! です。たかが雑学と侮ることなかれ。知っておくと役立つことが、きっとあります。

絶滅危惧ことば辞典：古きよき日本語集

ことばの森編集室編・学研教育出版 2010.3

大学図・1F開架 810.4A/Ko94z

★Pick Up★

【いの一番】 【十八番 (おはこ)】
【小股が切れ上がる】 【平気の平左 (へいきのへいざ)】

あまり使われなくなった言葉を、「聞いたことはあるけれど、よくわからないことば」や「正しく使いこなしたい決まり文句」など、さまざまな項目に分けて紹介しています。自分の語彙力を試すために、一度読んでみてはいかがでしょうか?

47都道府県・伝統調味料百科

成瀬宇平著・丸善出版 2013.7

大学図・1F開架 383.8A/N54y

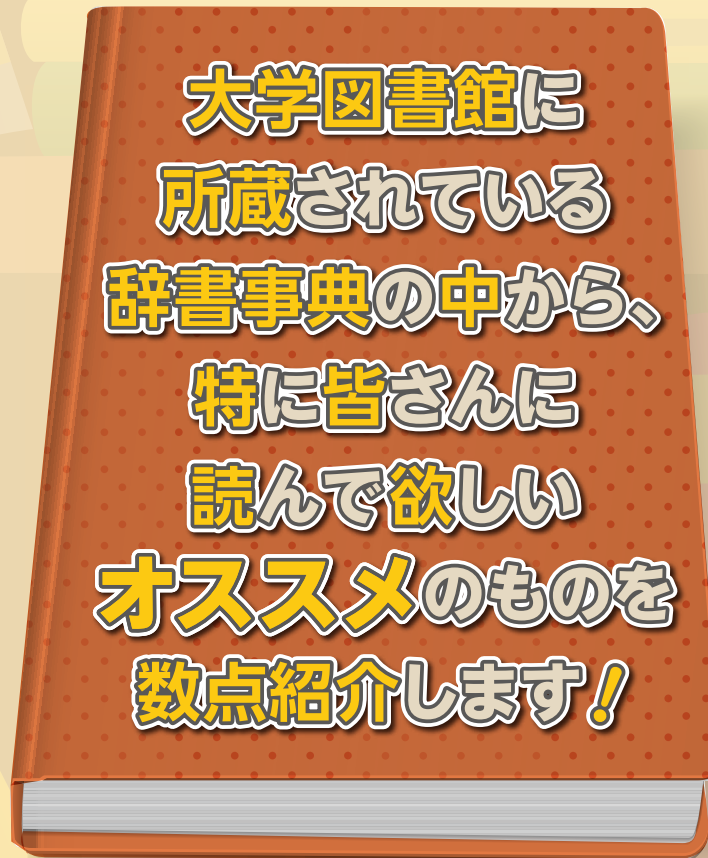
★Pick Up★

岡山「白桃白だし」:
白桃を使った風味あるだし。爽やかな白桃の甘みがあり、フルーティな香りもある。白だしなので、「とろろ汁」などに白醤油の代わりに使われるそう。(本文要約)
☞他にも、北海道「とまと醤油」・秋田「しょっつる (魚醤油)」・愛知「つけてみそかけてみそ」など

日本の伝統調味料である醤油や味噌から、近年話題となった“食べる調味料”まで、たくさん調味料が紹介されています。47都道府県ごと、それぞれの地域に根付いた調味料の説明もあり、ちょっとしたうんちくのネタになるかも!



いかがでしたでしょうか? 辞書事典の「分厚くて内容も固そう」というイメージが、がらっと変わった人もいられるかもしれません。自分で購入するには高額でなかなか手を出しにくい辞書事典ですが、図書館には読み応えのある多種多様な辞書事典が山ほどあります。是非図書館に来て、自分だけの“おもしろでいくしょなりい”を発見してみてください。



★Pick Up★

どんぐり婦人 (ACORN LADY):
イングランドの妖精。農婦の姿をしたドワーフで、木の実を好む。彼女の木からどんぐりを盗むと、体がむくみ、激しい腹痛を起こす。怠惰な人間を嫌い、つねって動かせる。(本文引用)
☞他にも、「星の民」・「緑の騎士」・「獺」など



図説妖精百科事典

アンナ・フランクリン著; ポール・メイスン、ヘレン・フィールド画; 井辻朱美監訳・東洋書林 2004.3

大学図・2F参考 388/97

ヨーロッパ諸国の妖精に加え、ロシア、アメリカ、中国、タイ、日本の妖精まで、幅広く収録されている妖精百科事典。美しく神秘的な妖精もいれば、人間に悪さをする恐ろしい妖精も。さらに、妖精の世界を理解するために必要な基礎知識・モチーフについての記述も掲載されています。

世界の国歌総覧：全楽譜付き

マイケル・ジェミソン・プリストウ編・悠書館 2008.8

大学図・1F開架 762/102

★Pick Up★

「ブータン王国国歌」:
白檀にかけられたる雷電王国におわします聖俗ふたつの教えの守り手~
(歌詞の日本語訳のみ一部抜粋)
(実際は楽譜と一緒に掲載されています)
☞他にも、ニュージーランド「神よニュージーランドを守りたまえ」・パナマ共和国「地峡讃歌」・スロベニア共和国「乾杯」・パチカン市国「賛歌と教皇の行進曲」など

普段なかなか知る機会のない、他国の「国歌」。ここで紹介するのは、世界各国の国歌が、なんとすべて楽譜付で掲載されているという1冊。楽譜が読める人は、これで世界中の国歌が演奏できます。楽譜が読めなくても、歌詞を読むだけで十分楽しめます(日本語訳付き)。国歌は、その国の背景や歴史、民族性を知るヒントにもなるため、研究対象としてもおもしろいのではないのでしょうか。



金子みすゞ作品鑑賞事典

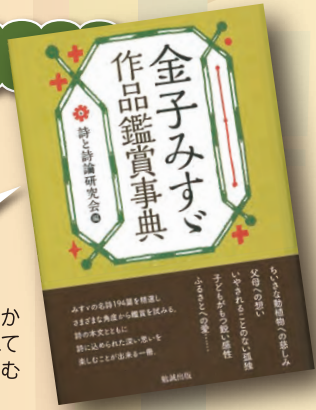
詩と詩論研究会編・勉誠出版 2014.11

大学図・1F開架 911.58A/Ka53s

★Pick Up★

「明るい方へ」『こだまでせうか』「私と小鳥と鈴と」

童謡詩人、金子みすゞ(1903~1930年)の詩をさまざまな角度から鑑賞した事典です。詩の全文と併せてその鑑賞ポイントが書かれているため、詩の背景を理解した上で、より金子みすゞの世界を楽しむことができます。
「遊ぼう」っていふと「遊ぼう」っていふ
「馬鹿」っていふと「馬鹿」っていふ...
のCMで印象深い『こだまでせうか』も収録されています。みなさんもぜひ自分のお気に入りの詩をみつけてみてください。



知っていますか? 辞書・事典の違い

辞書 → 言葉の定義
例) 国語辞典、英和辞典、ことわざ辞典
事典 → ある事柄に関するまとまった解説
例) 人名事典、百科事典、専門事典



10月2日(金)に、本や出版業界に関するセミナーを開催します! 奮ってご参加ください。

1冊の本が世に出るまでの過程や出版業界の現状について、出版社で働く現役の担当者が臨場感あふれる話をしてくれるセミナーです。学習院大学図書館と〈書物復権〉10社の会(※)の共催で開催します。

※〈書物復権〉10社の会【岩波書店・紀伊國屋書店・勁草書房・青土社・東京大学出版会・白水社・法政大学出版局・みすゞ書房・未来社・吉川弘文館】

まだまだあります! おもしろでいくしょなりい!!

特集では紹介しきれなかった辞書事典を、引き続きここでご紹介します。また、他のオススメ辞書事典リストを Web 上にも掲載しています。右記の QR コードからアクセスしてみてください。(2015 年 12 月未まで) 気になるものをチェックして、図書館へ GO!!!



聖書の植物事典

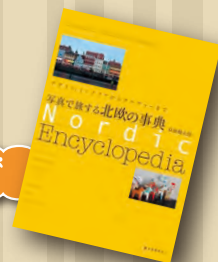
H.モルデンケ, A.モルデンケ著; 奥本裕昭編訳・八坂書房 2014.7

大学図・1F 開架 193A/Mo22s

写真で旅する北欧の事典: デザイン、インテリアからカルチャーまで

萩原健太郎著・誠文堂新光社 2014.11

大学図・1F 開架 293.8A/H14s



事典和菓子の世界

中山圭子著・岩波書店 2006.2

大学図・2F 参考 596/111

動物にたとえる英語表現事典

山田雅重著・丸善プラネット 2013.10

大学図・1F 開架 834A/Y19d



迫りくる、本の山の恐怖!

法学部 政治学科 教授
庄司 香 先生



コロンビア大学時代の本を懐かしむ庄司先生

自宅の部屋にもスチールの大きな本棚を 4 本入れているので、深夜の国際ビデオ会議などで背景が映ると「まだオフィスにいるの??」と驚かれます。自宅では気持ちを切り替えてのんびりできたらと思えますし、本当なら素敵な木製の本棚でも 1 つおいてゆったりした雰囲気にしたところですが、「研究に関係ない、自分の趣味の本しか置かない」と決めても、やっぱり本の山。ただ、自宅では「本棚に収まらなくなったら、思い切って処分する」というルールを自分で決めています。両親とも研究者なので、昔から大量の本が実家の大きなスペースを占め、両親は引退した今でも足の踏み場もないくらいの本をなかなか処分できないようです。そんな実家を見て育ち「私

はああはなりたくない」と思っはきたものの、いつまでもつか(笑)。ありがたいことに学習院の研究室は本棚がたっぷりあり、まだスペースに余裕があるので、今のところ関心のある本・必要な本をのびのびため込んでいます。私の大切な本は、コロンビア大学で博士課程にいた頃の課題図書だった、様々な基礎的な研究書です。汗と涙が染み込んだ本たちの背表紙を見ると、24 時間開館している図書館で夜を徹して勉強したあの頃の自分を思い出し、初心に戻ります。

らい 来ぶらり No.98 2015年9月17日

学習院大学図書館 発行責任者: 脇坂 明 編集委員: 内藤☆ピアノ☆沙織☆・正木☆ブラーボ☆さと子

1階貸出・返却カウンター: ☎ 03-5992-1009(内線 2397) 2階レファレンスカウンター: ☎ 03-5992-9249(内線2395・2396)

☎ 03-3986-0221(代表) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

「来ぶらり」のバックナンバーは (<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/about/publication.html>) で公開しています。

ISSN 2186-6724